

# 国指定名勝大沼の浮嶋

旧県社

## 浮嶋稲荷神社

鎮座地 JR左沢駅より南西へ十三K

西村山郡朝日町大沼に鎮座

祭神 宇迦御魂命 天熊之大神

祭日 五月五日

島祭 七月第三日曜日

境内地 壹万参千坪

天武帝白鳳九年（西暦六八〇年）山岳修験者役小角弟子覚道を伴ない朝日山を目指して登山の途中大沼に到り、六十余の浮島の浮遊する姿に感動、湖畔に浮島宮を建立す。建久二年鎌倉幕府の祈願所として現地に社殿を建立す。

爾後大江公を始め最上義光公、代々武運長久の大神として崇拜す。慶安二年徳川幕府、御朱印一二七石を与え武運長久、國家安全の大神として祈願せしむ。明治十二年県社に列格す。

境内地内大沼の浮島は大正十四年名勝地に指定、出羽の大沼として知られ多数の参拝客来沼す。

浮島の散策道（七〇〇米）には樹令六〇〇年の巨木と三〇〇種の植物繁茂し、幽玄の境地に誘う。

神社職員 宮司 最上敬一郎

祢宜 最上俊一郎

総代会長 白田 隆